



目次

◆ブロックからのお知らせ..... 1	 2
■第 44 回 日本野鳥の会関東ブロック協議会（オンライン会議）報告..... 1	■『新入会の手引き』内の「支部のご案内」についてご確認をお願いしています..... 3
◆事務局からのお知らせなど..... 2	■会員数..... 4
■ワイルドバード・カレンダー2022 写真募集中	

◆ブロックからのお知らせ

■第 44 回 日本野鳥の会関東ブロック協議会（オンライン会議）報告

【日時】：2021 年 1 月 16 日（土）

午後 2 時～5 時 30 分（Zoom 利用のオンライン開催）

【担当支部】：神奈川支部

【司会進行】：神奈川支部 笠原逸子副支部長

【出席者】：（敬称略）一現況報告発表順—

計 24 名

奥多摩支部	実森 蒲谷
栃木県支部	手塚 内田
千葉県	橋本 大野
群馬	小林 飯塚 田澤
吾妻	中澤
埼玉	山部 佐野 小林
茨城県	角谷 内田 林
東京	落合 新橋
神奈川支部	鈴木 笠原 上玉利 古田 赤石 高島

【プログラム】

1. 開会挨拶 神奈川支部 鈴木茂也支部長
※来賓挨拶 公益財団法人日本野鳥の会 遠藤孝一理事長
2. 各団体近況報告……資料に基づき報告
奥多摩支部⇒栃木県支部⇒千葉県⇒群馬⇒吾妻⇒埼玉⇒茨城県⇒東京⇒神奈川支部
3. 協議 1 ＜現況報告に基づくこれからの探鳥会の在り方＞
 - ・各団体の昨年の探鳥会の状況については各団体からの現況報告資料を参照。
 - ・コロナの影響で昨年3月から9月頃まで探鳥会中止の団体が多かった。

- ・再開時には、「やはり探鳥会あつての日本野鳥の会と実感した」と複数の団体から発言あり。
- ・この協議では主としてこの状況下での探鳥会の在り方について意見を求めた。

※少人数の申込制探鳥会について

- ・コロナ禍では少人数で申込制が推奨されている。
- ・申込制はメールと郵便の共用などで、リーダーの手間がかかる。
- ・先着順が手段の違いでやや不公平感を感じるの否めない。（栃木県支部）
- ・Google フォームでやっている団体もある。個人のメールアドレスを使用しないで済む。（埼玉）
- ・申込制を採用しない団体も複数あり。

※50 人くらいの大人数の探鳥会の場合

- ・少人数はいいが、大勢の参加だとリーダーの負担が大きい。
- ・昭和記念公園は公園が主催の行事なので公園で手続き等全部やってくれる。よって奥多摩支部としては現場の案内だけで済む。（奥多摩支部）
- ・予約制にしろなくても大人数にはならず、大体 20 人くらいなので大丈夫。（千葉県）
- ・交通機関は使わないので、これまでの 60%は変わらぬ探鳥会を続行。ほぼ自家用車使用で集まる。（群馬）

※望遠鏡の共用問題

- ・コロナ感染防止で望遠鏡の共用は危険となるので、持参禁止の探鳥会も多い。ただ、干潟、海岸の探鳥会ではどうしても必要になる。その対策として、接眼部にカードサイズのプラスチックシートを付けて見てもらっている。購入して、再利用もしている団体も。（千葉県）
- ・接眼レンズに目をつけなければ大丈夫と割り切る。
- ・眼鏡の人は大丈夫と考え、比較的少人数になる。
- ・望遠が効く高性能カメラを使ってスコープの代替ができる。

4. 協議 2 ＜リーダーの発掘の方法—若手や女性登

用の在り方→

例年のブロック協議会で毎回悩んでいる声を聞き、神奈川支部からの問題提起でテーマとした。リーダーの入れ替えが少ないことや、女性陣にもっと支部運営を支えてほしいことが理由にある。いい事例や若手や女性から、活動に参加するようになったきっかけなどを披露してほしい。(神奈川支部)

※ヤング探鳥会

- ・この探鳥会に参加して薦められ、リーダーになった。(東京)
- ・フリーで話ができる機会が多いので、声をかけられるし、かけやすい。(東京)
- ・この探鳥会で若い人がリーダーになり年齢構成が若くなっている。(東京)
- ・オンライン交流会(東京)……全国から参加あり。他県の参加者を紹介しましょうと呼びかけあり。
- ・ヤング交流会という名称で行っている。(埼玉)

※リーダー研修会

- ・毎年開催が埼玉、栃木県支部、東京。
- ・来てみたらどうかと声掛けする。喜んで来る人もいる。(栃木県支部)
- ・新しい企画も考えだそうというテーマを織り込んで開催している。(東京)
- ・ビギナー探鳥会で興味ありそうな人を見つけて声をかけたり、次の会も是非と笑顔で誘い、5人ものリーダーを獲得。(神奈川支部)

※レディース探鳥会

- ・女性の観点からテーマを選ぶ……鳥の子育てとか。
- ・インドアで手芸、鳥の声を聞こう会(女性や子どもを対象に)の企画あり。コロナで実現していない。フェルト手芸の会は10名の希望者があった。(神奈川支部)

※定例的に推薦の場を持つ

- ・幹事やリーダーの推薦を役員会の議題にしている。(東京)
- ・リーダー推薦は半年に1回。
- ・幹事推薦は1年に1回。

※スカウト・勧誘の働きかけのコツ

- ・探鳥会で色々と解説をしたり、望遠鏡を見せてくれる人、目立った人に声かけ。声の大きい人をターゲットにする。(東京)
- ・支部報にて公募したこともあり。(神奈川支部)
- ・になりたい人よりもなってほしい人を選ぶべき。(千葉県)
- ・断れない、断りにくい話し方(浜口さん)を学ぶ。(神奈川支部)
- ・人と話の上手な人を真ん中に入れる。(千葉県)
- ・探鳥会のアフターでお店に誘う。(千葉県・埼玉)
- ・探鳥会とは別の機会に候補者を誘う。

※サブリーダー・サブスタッフ

- ・まずは軽い名称からスタートして、格上げしていく。サブリーダー制(奥多摩支部)、サブスタッフ(神奈川支部)

※女性登用のネック

- ・探鳥会リーダーなら問題ないが、幹事となると

様々な仕事あり、億劫になりがち。周りで支援して、これだけはやってくださいと。女性は家事や子育てなど、外での活動に制限が多いので、支え合う必要がある。(神奈川支部)

※SNSの活用

- ・若い年代への働きかけ手段として有効か。
- ・フェイスブックの活用。神奈川支部のフェイスブックは面白い。(東京)
- ・ツイッターやインスタグラムの利用。若い人はよく見る。
- ・ツイッターで参加を始めた人もいる。
- ・急遽来週に探鳥会実施という場合の強力な手段として適用できる。(神奈川支部)
→ヤングなどはイベントで、交流を深めて、人柄などをじっくりみて、一本釣りをすることがポイントであること。神奈川支部のふれあい探鳥会グループのように、運営に多くの女性が参加している事例がある。(埼玉)

5. 次回担当団体紹介・挨拶

茨城県

6. 閉会挨拶

神奈川支部 鈴木茂也支部長

(日本野鳥の会神奈川支部)

◆事務局からのお知らせなど

■普及室より

■ワイルドバード・カレンダー2022 写真募集中

当会オリジナルカレンダー「ワイルドバード・カレンダー2022」に掲載する写真を募集しております。応募要項は、当会ホームページで公開中のほか、ご希望の方へは郵送いたします。応募受付は、2021年3月31日までです。ご応募は、オンラインサイトにて受け付けております。詳細は応募要項をご確認ください。

皆様の力作をお待ちしております。

●応募要項のホームページ

<https://www.wbsj.org/shopping/goods/original-calendar/original-calendar-entry/>

※会 HP トップページ の「おしらせ」欄、または、トップページ> ショッピング > オリジナルグッズ・取扱い商品のご案内> ※オリジナルカレンダーの詳細はこちら>>> ワイルドバード・カレンダー2022 応募要項

●お問い合わせ、応募要項のご請求

普及室 販売出版グループまでお願いします。

TEL: 03-5436-2626(月・木 10時~17時のみ)

FAX: 03-5436-2636

(普及室／森谷 机珠瑠)

■会員室より

■『新入会の手引き』内の「支部のご案内」についてご確認をお願いしています

新たに日本野鳥の会の会員となった方へは、会員証と共に、会員規程をはじめ各種ご案内を掲載した『新入会の手引き』(A4 サイズ 4P)をお送りしています。この中の「支部のご案内」には、「支部名」、「支部のおもな活動地域」、「支部年会費」、「支部報発行情報」を掲載しており、特に「支部報発行情報」につきましては、支部にお入りになる会員の方には大切な情報で、度々問い合わせがあります。

このたび『新入会の手引き 2021 年度版』を作成にあたり、2 月 25 日発送予定の送金一覧表に 2020 年度版を同封して会計担当の方へお送りし、変更がないかご確認をお願いしております。内容に変更がありましたら、2021 年 3 月 5 日(金)までにご連絡くださるようお願いしておりますので、ご参考にお知らせいたします。もし何かお気づきの点がございましたら会員室までご一報ください。

※なお、このリストは手引きだけでなく毎年 4 月頃 HP にも掲載しています。

<https://www.wbsj.org/join/join-and-changes/personal/kaihi/>

支部	支部のおもな活動地域	支部年会費	支部報発行情報
北海道ブロック			
オホーツク	北見市、網走市、紋別市など	1,500	「ばあどこる」年12回発行
根室	根室市など	2,000	「フレチカッパ」年1～2回発行
釧路	釧路市など	1,000	「ホシハジロ」年4回発行
十勝	十勝地方など	1,500	「十勝野鳥だより」年4回発行
旭川	旭川市、深川市、東川町、上川町、美瑛町など	2,000	「キレンジャク」年1～2回発行 「北方鳥類」 (早稲穂野鳥会参考資料/年に5～6回、参加者・PCアドレス所持者のみ配布または配布)
滝川	滝川市、砂川市など	2,000	「あかもず」年1回発行
道北	稚内市など	2,500	「オロロン」年4～5回発行
江別	江別市、岩見沢市、三笠市など	1,500	「ふるさと自然」不定期発行
札幌	札幌市、北広島市、石狩市など	3,000	「カッコー」年10回発行
小樽	小樽市など	1,500	「あおと」休刊中
苫小牧	苫小牧市など	1,500	「あおさぎ」年6回発行
室蘭	登別市、室蘭市、伊達市、洞爺湖町、虻田町など	2,000	「ハヤブサ」年4回発行
道南	釧路市、釧路町など	2,000	「はちまむ」年5～6回発行
東北ブロック			
青森県	青森市、八戸市、十和田市、むつ市、三沢市など	2,000	「白鳥」年4回発行
弘前	弘前市、五所川原市、黒石市、つがる市など	2,000	「初列風切」年6回発行
秋田県	秋田県内	2,000	「探鳥あきた」年2回発行、他に季節のたより「群雀」年10回発行
山形県	山形県内	2,300	「やませみ」年2回発行、他ミニ支部報「ヒメヤマセミ」を発行
宮古	宮古市、釜石市、大船渡市、久慈市、陸前高田市など	2,000	「ミサゴの海」年6～8回発行
もりおか	盛岡市、二戸市、八幡平市など	2,000	「山嶺翠」年6回発行
北上	北上市、花巻市、一関市、奥州市、遠野市など	1,000	「北上支部報」年1回発行、他にハガキ等を年10～12回送付
宮城県	宮城県内	2,000	「雁」年6回発行
ふくしま	福島市、伊達市など	2,000	「きびたき」年6回発行
郡山	郡山市など	2,000	「かっこう」年4回発行
白河	白河市など	2,000	「ほおじろ」年4回発行
会津	会津若松市、喜多方市など	2,000	「月日星」年2～3回発行
奥会津連合	南会津郡	2,000	「かばんかばん」不定期
いわき	いわき市	2,000	「かもめ」年4回発行
福島県相双	相馬市など	2,000	「いそぎ」休刊中
南相馬	南相馬市など	2,500	「ひばり」休刊中
関東ブロック			
茨城県	茨城県内	2,000	「ひばり」年6回発行
栃木県	栃木県内	3,000	「おおるり」年6回発行
群馬	群馬県内(吾妻郡を除く)	2,500	「野の鳥」年6回発行
吾妻	吾妻郡など	1,000	「きくいだき」年1回発行、他に会報を隔月に送付
埼玉	埼玉県内	2,000	「しらこぼと」年12回発行
千葉	千葉県内	3,000	「ほおじろ」年12回発行
東京	東京都内	3,500	「ユリカモメ」年12回発行
奥多摩	青梅市、昭島市、あきる野市、羽村市、奥多摩町など	2,500	「多摩の鳥」年6回発行
神奈川	神奈川県内	3,300	「はばたき」年12回発行
中部ブロック			
新潟県	新潟県内(佐渡市を除く)	2,000	「野鳥」年2回発行 「鳥だより」年4回発行
佐渡	佐渡市	1,000	「いそひよ」年1回発行
富山	富山県内	2,500	「愛鳥」年1回発行、 「愛鳥ニュース」年5回発行
石川	石川県内	2,500	「石川の野鳥」年6回発行
福井県	福井県内	2,000	「つぐみ」年4回ほど発行

支部	支部のおもな活動地域	支部年会費	支部報発行情報
長野	長野市、千曲市、須坂市、中野市、安曇野市、上田市など	2,500	「野鳥ながの」年10回発行
軽井沢	上田市、佐久市、小諸市、東御市、軽井沢町など	2,000	「野鳥軽井沢」年12回発行
諏訪	諏訪市、岡谷市、茅野市、諏訪郡、塩尻市、松本市など	2,000	「いわずめ」年6回発行
木曽	木曽郡など	1,000	「みやま」年1回発行、他にハガキ等でのお知らせを年4回送付
伊那谷	伊那市、上伊那郡、下伊那郡、飯田市、駒ヶ根市など	2,000	「かわせみ」年2回発行
甲府	甲府市、甲斐市、南アルプス市、笛吹市、北杜市、山梨市など	2,000	「カフセミ」年4回発行
富士山麓	富士吉田市、三島市、大月市、上野原市など	2,000	「野鳥の声」年2回発行
東富士	裾野市、御殿場市、小山町など	2,000	「くるつぐみ」不定期、他に探鳥会案内を不定期送付
沼津	沼津市、三島市、伊豆の国市、熱海市、伊豆市など	2,000	「野鳥だより沼津」年10回発行
南富士	富士市、富士宮市など	2,000	「さえざり」年12回発行、「聯」年1回発行
南伊豆	下田市など	1,200	「みさご便り」(ハガキ)年10回ほど送付
静岡	静岡市、藤枝市、焼津市、島田市、牧之原市など	2,000	「野鳥だより」年10回発行
遠江	浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、菊川市、湖西市、御前崎市、森町など	2,000	「遠江の鳥」年6回発行
愛知県	愛知県内	3,000	「愛知の野鳥」年10回発行
岐阜	岐阜県内	3,000	「濃飛の野鳥」年12回発行
三重	三重県内	2,000	「しろちどり」年4回発行
近畿ブロック			
奈良	奈良県内	3,000	「いかる」年4回発行
和歌山県	和歌山県内	2,000	「いっぴつ啓上」年4回発行
滋賀	滋賀県内	2,000	「にのうみ」年4回発行
京都	京都府内	3,000	「そんくぼす」年6回発行
大阪	大阪府内	2,500	「むくどり通信」年5回発行
ひょうご	兵庫県内	3,000	「コウノトリ」年6回発行
中国・四国ブロック			
鳥取県	鳥取県内	2,000	「銀杏羽」年6回発行
島根県	島根県内	2,000	「スベキラム」年6回発行
岡山県	岡山県内	2,000	「野鳥おかやま」年6回発行
広島県	広島県内	3,000	「森の新聞」年6回発行
山口県	山口県内	2,000	「やまぐち野鳥だより」年6回発行
香川県	香川県内	2,400	「かいつぶり」年12回発行
徳島県	徳島県内	2,000	「野鳥徳島」年12回発行
高知	高知県内	2,500	「しろべん」年12回発行
愛媛	愛媛県内	2,000	「コマドリ」年6回発行
九州・沖縄ブロック			
北九州	北九州市、中間市など	3,000	「北九州野鳥」年12回発行
福岡	福岡市、春日市、筑紫野市、太宰府市、宗像市、大野城市、福津市など	2,500	「野鳥だより・ふくおか」年12回発行
筑豊	飯塚市、行橋市、直方市、田川市、豊前市、嘉麻市、宮若市など	2,500	「野鳥便り・筑豊」年12回発行
筑後	久留米市、大牟田市、小郡市、筑後市、八女市、みやま市など	2,500	「まめわり」年10回発行
佐賀県	佐賀県内	2,000	「野鳥さが」年6回発行
長崎県	長崎県内	3,000	「つばさ」年12回発行
熊本県	熊本県内	2,500	「野鳥くまもと」年11回発行
大分県	大分県内	2,000	「たより」年6回発行
宮崎県	宮崎県内	2,500	「野鳥だよりみやざき」年4回発行
鹿児島	鹿児島県内	2,000	「るりかけす」年4回発行
やんばる	沖縄県内	1,000	「やんばるの森から」休刊中
石垣島	石垣市		お問い合わせください
西表	西表島	500	メールで随時配信

(2020年3月現在)

(会員室／清野)

■会員数

2月1日時点の会員数は33,606人で、先月と比べ27人減少しました。

1月の入会・退会者数(表1)をみますと、入会者数は退会者数より127人多くなっています。入会者数は243人で、前年同月の入会者数184人と比べ59人増加しました。また、退会者数は116人で、前年同月の退会者数168人と比べ52人減少しました。

なお、会員の増減は入会者数と退会者数のほかに、会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活した人数によって決まります。

表1. 1月の入会・退会者数

	入会者数	退会者数
個人特別会員	21 人	2 人
総合会員(おおぞら会員)	42 人	31 人
本部型会員(青い鳥会員)	60 人	26 人
支部型会員(赤い鳥会員)	77 人	43 人
家族会員	43 人	14 人
合計	243 人	116 人
年度累計	1,410 人	※

※会費切れ退会となった後に会費が支払われ会員として復活する方がいらっしゃるため、退会者数の年度累計は、実際の退会者数とずれた数字となります。

●都道府県および支部別会員数

野鳥誌贈呈者数を除いた数を掲載します。

表2. 都道府県別の会員数(2月1日時点)

都道府県	会員数	前月比
北海道	1,616 人	-1 人
青森県	232 人	0 人
岩手県	361 人	-1 人
宮城県	488 人	-4 人
秋田県	253 人	0 人
山形県	203 人	-2 人
福島県	562 人	-4 人
茨城県	837 人	-2 人
栃木県	692 人	-4 人
群馬県	587 人	-1 人
埼玉県	1,997 人	1 人
千葉県	1,517 人	-4 人
東京都	4,657 人	-21 人
神奈川県	3,222 人	-6 人
新潟県	355 人	-2 人
富山県	195 人	0 人
石川県	274 人	1 人
福井県	218 人	0 人
山梨県	262 人	2 人
長野県	817 人	-2 人
岐阜県	453 人	1 人
静岡県	1,246 人	3 人
愛知県	1,489 人	12 人
三重県	430 人	2 人
滋賀県	300 人	1 人
京都府	781 人	-6 人

大阪府	1,935 人	1 人
兵庫県	1,264 人	2 人
奈良県	485 人	0 人
和歌山県	193 人	2 人
鳥取県	206 人	-1 人
島根県	193 人	5 人
岡山県	537 人	0 人
広島県	557 人	-2 人
山口県	334 人	3 人
徳島県	309 人	1 人
香川県	176 人	1 人
愛媛県	340 人	-2 人
高知県	113 人	-3 人
福岡県	1,231 人	4 人
佐賀県	194 人	-2 人
長崎県	212 人	4 人
熊本県	388 人	-1 人
大分県	218 人	1 人
宮崎県	241 人	1 人
鹿児島県	308 人	-1 人
沖縄県	92 人	-1 人
海外	10 人	0 人
不明	26 人	-2 人
全国	33,606 人	-27 人

備考：不明は転居先が不明の会員を示します。

表3. 支部別の会員数（2月1日時点）

支部	会員数	前月比
オホーツク支部	251 人	2 人
根室支部	74 人	1 人
釧路支部	148 人	-1 人
十勝支部	167 人	0 人
旭川支部	76 人	-2 人
滝川支部	43 人	0 人
道北支部	25 人	0 人
江別支部	20 人	0 人
札幌支部	287 人	0 人
小樽支部	60 人	0 人
苫小牧支部	153 人	-3 人
室蘭支部	131 人	0 人
道南釧路	63 人	1 人
青森県支部	115 人	0 人
弘前支部	113 人	0 人
秋田県支部	241 人	3 人
山形県支部	181 人	-1 人
宮古支部	81 人	-1 人
もりおか	150 人	-2 人
北上支部	97 人	1 人
宮城県支部	456 人	-3 人
ふくしま	140 人	-3 人
郡山支部	156 人	-1 人
白河支部	30 人	0 人
会津支部	57 人	1 人
奥会津連合	8 人	0 人
いわき支部	103 人	0 人

福島県相双支部	16 人	0 人
南相馬	13 人	0 人
茨城県	752 人	-4 人
栃木県支部	661 人	-7 人
群馬	501 人	0 人
吾妻	43 人	0 人
埼玉	1,484 人	-2 人
千葉県	931 人	1 人
東京	2,634 人	-5 人
奥多摩支部	759 人	-4 人
神奈川支部	2,158 人	-5 人
新潟県	260 人	-2 人
佐渡支部	33 人	0 人
富山	174 人	-1 人
石川	254 人	0 人
福井県	213 人	0 人
長野支部	402 人	0 人
軽井沢支部	162 人	-1 人
諏訪支部	223 人	-1 人
木曽支部	20 人	-1 人
伊那谷支部	68 人	0 人
甲府支部	180 人	1 人
富士山麓支部	62 人	2 人
東富士	58 人	-1 人
沼津支部	141 人	-1 人
南富士支部	237 人	-1 人
南伊豆	37 人	-1 人
静岡支部	327 人	5 人
遠江	376 人	1 人
愛知県支部	1,100 人	14 人
岐阜	439 人	2 人
三重	359 人	2 人
奈良支部	434 人	-1 人
和歌山県支部	201 人	4 人
滋賀	293 人	3 人
京都支部	735 人	4 人
大阪支部	1,779 人	-2 人
ひょうご	965 人	4 人
鳥取県支部	221 人	-1 人
島根県支部	182 人	5 人
岡山県支部	509 人	0 人
広島県支部	473 人	-1 人
山口県支部	309 人	1 人
香川県支部	136 人	0 人
徳島県支部	331 人	1 人
高知支部	96 人	-3 人
愛媛	319 人	-2 人
北九州支部	272 人	0 人
福岡支部	534 人	5 人
筑豊支部	230 人	0 人
筑後支部	157 人	0 人
佐賀県支部	239 人	0 人
長崎県支部	203 人	4 人
熊本県支部	380 人	-1 人
大分県支部	206 人	0 人

宮崎県支部	236 人	0 人
鹿児島	282 人	-1 人
やんばる支部	64 人	-2 人
西表支部	42 人	-1 人
	28,331 人	-1 人

備考：支部別の会員数の合計は、都道府県別の会員数の合計と異なります。

これは、本部型（青い鳥）会員や支部に所属されていない個人特別会員が支部別の会員数に含まれないためです。

（会員室／厚目 葉子）

◆支部ネット担当より

いつも支部ネット通信をご愛読いただきありがとうございます。

今号より、萩原・原元が支部ネット通信の編集・発信を担当させていただくことになりました。支部との連携強化のための通信作りに努めて参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

日本野鳥の会

支部ネット通信

第 201 号

◆発行

公益財団法人日本野鳥の会 2021 年 2 月 24 日

◆担当

総務室 総務グループ

五十嵐真/林山雅子/松井華奈/萩原洋平/原元奈津子

〒141-0031

東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル

TEL : 03-5436-2620

FAX : 03-5436-2635

E-mail : sibu-net@wbsj.org